

Tea time

●英語を声に出して読んでみよう

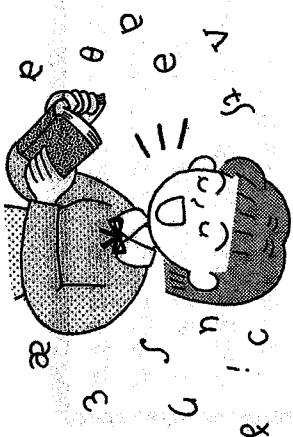
長文でも短文でも、英語は声に出して音読する習慣を身につけることが大切です。声に出して読むことにより、英語特有のリズムや区切れが、だんだんとわかるようになってくるのです。

また、声を出して読みながら同時に意味がわかるということは、日本語に訳さずに、左から右へと英語の語順のまま意味がわかるということなので、直読の訓練としても役に立ちます。さらに、読解のスピードアップにもつながります。

英語を声に出して読むことに慣れてきたら、次のステップとして、英文を丸ごと暗記していきましょう。日本語を見て、英文がスラスラと言えるようになります。この訓練を続けると、誰もが苦手な英文の攻略に役立ちます。

私たちは日本人なので、勝手に英語を作ることはいけませんね。私たちが英作文をするためには、ネイティブの書いたものをそのまま借用するしかありません。ネイティブの書いた正しい英語を、1日1文でもしっかりと暗記して、頭の中に英文がたまってくると、それらの英文を組み替えて英作文をすることができるようになります。

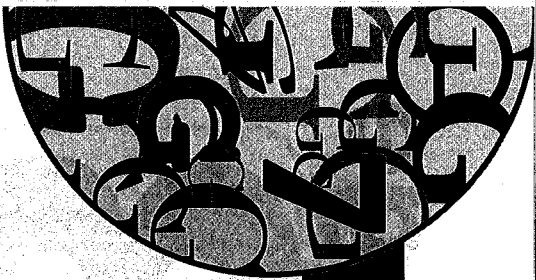
文法問題が解けるだけではなく、将来的には皆さんに英語が話せるようになつてほしいと思います。暗唱した例文が増えたりと、それらを組み替えて、自分の意志を伝えることもできるようになってくるのです。音読と暗唱の訓練は将来のための下準備にもなっているのです。



Stage

3

- 7 関係詞
- 8 比較
- 9 仮定法
- 10 その他



関係詞

関係代名詞は大きく主格、所有格、目的格に分かれる。主格の後ろには動詞が置かれ、所有格の場合は先行詞の所有物にあたる名詞が置かれ、目的格は後ろに目的語の抜けた不完全な文が置かれるんだ。関係副詞の後ろには完全な文がくるぞ。

1 関係代名詞の目的格

☑ The girl () used to work for our company.

- ① you were talking to
 - ② you were speaking
 - ③ who were you talking to
 - ④ whom you were talking to
- [同志社大 (経)]

関係代名詞の目的格 (whom, which) の後ろには、目的語が抜けた不完全な文がこなければならぬんだ。「目的語が抜けている」ということは、「文が他動詞や前置詞で終わった不完全な文」ということだ。そして、「目的語の抜けている部分に先行詞を持ってくると、文が完成する」ということも覚えておこう。

また、この問題のように、目的格の関係代名詞は省略されることも多い。例題でも目的格の関係代名詞が省略されていると考えると、前置詞の後ろに名詞が抜けている① you were talking to を選ぶ。ちなみに「話しかける」という意味の talk は自動詞だ。

解答 ① あなたが話していた女の子は、かつて私たちの会社で働いていた。

2 関係代名詞の what

☑ I will do () I can do for you.

- ① which
 - ② how
 - ③ what
 - ④ that
- [関西外語大]

ここでの what は the thing(s) which と書き換えることができるように、先行詞の中に含まれた「...なこと、もの」という特殊な関係代名詞なんだ。もちろん名詞の働きをするから、主語、目的語、補語、前置詞の後ろに置くことができる。また、関係代名詞の what は、主格としても目的格としても使うことができるから、後ろには動詞か不完全な文が続くぞ。

これに対して、名詞節を作ることができる接続詞の that は、後ろに完全な文が続いて「SがVすること」という意味になるんだ。また意味的にも、what は具体的なものを想起しながら言うようなときに使うし、that は「...な事実」というニュアンスで使われるんだ。ここでは、do という他動詞の後ろに目的語の抜けた不完全な文が続いているので③ what を選ぶ。

解答 ③ 私は君のためにできることをしよう。

3 関係副詞

☑ The day will come () you will realize it.

- ① how
 - ② that
 - ③ what
 - ④ when
- [千葉商大 (経済)]

この問題では、主語の後ろに続く関係副詞の節が長すぎるので、全体を整えるために後回しにされてしまっているんだ。だから先行詞は the day で、() から後ろが修飾部分だと考えよう。() の後ろには目的語を持った完全な文が続いているので、時を表す関係副詞の④ when を選ぶ。

解答 ④ あなたがそれを実現する日が来るだろう。

● () に入るのに最も適当なものを選び

- ☐ 1 The king had a daughter () was very beautiful.
 ① who ② whose ③ whom ④ those who
 [東海大(文)]
- ☐ 2 We should vote for a candidate () we believe is faithful.
 ① which ② who ③ whose ④ whom
 [明の星女子短大]
- ☐ 3 Gerry, () mother is French, speaks both of French and English fluently.
 ① who ② whom ③ whose ④ what
 [金蘭短大]
- ☐ 4 I have never heard of the name of the restaurant () Ben mentioned.
 ① when ② why ③ where ④ which
 [明の星女子短大]
- ☐ 5 I still can not understand the reason () he gave me yesterday.
 ① what ② why ③ which ④ for which
 [京都外国語短大]
- ☐ 6 My sister, () I introduced you last Monday, wants to see you again.
 ① whom ② that ③ to whom ④ of whom
 [実践女子短大]

- ☐ 1 ① 王様にはとても美しい娘がいた。
基礎 先行詞が人で後ろに動詞がきているので、これは関係代名詞の主格 ① who を使うと分かる。
- ☐ 2 ② 私たちは信用できると信じる候補者に投票するべきだ。
 関係代名詞の主格の who, which の後ろには、that 節をとる believe や think などの動詞を使った節を挿入することができる。ここでは、we believe を挿入だとして、a candidate を先行詞とする関係代名詞の主格 ② who を答えよう。
- ☐ 3 ③ お母さんがフランス人であるグリーは、フランス語と英語を両方とも流暢に話す。
 ここでは、先行詞 Gerry の所有物にあたる mother が後ろにきているので、関係代名詞の所有格 ③ whose が答え。
- ☐ 4 ④ 私はベンが話題にした飲食店の名前を聞いたことがない。
 mention は他動詞だから、() の後ろが不完全な文になる。そうすると、() の中には関係代名詞の目的格が入るんだ。だから、④ which が正解。
- ☐ 5 ③ 昨日彼が言った理由を私はまだ理解できない。
注意 先行詞の reason につられて ② why を選ばないように注意しよう。ここでは、後ろに第 4 文型の give O O の目的語が 1 つ抜けた不完全な文が続いているので、関係代名詞の目的格の ③ which を選ぼう。
- ☐ 6 ③ 先週の月曜日にあなたを紹介しました私の姉が、また会いたがっています。
 「A を B に紹介する」という時は、introduce A to B という熟語を使うんだ。ここでは、to の部分が関係詞の前に出てきている形だ。

▽7 That was the year () I was born.

- 類 ① where ② into which
③ in which ④ at which

[大阪経大(経)]

▽8 Canada is the first country () I visited.

- ① at which ② that ③ where ④ of which

[東横学園女子短大]

▽9 His house stands on a hill () he can have a full view of the lake.

- ① which ② how ③ where ④ when

[愛知淑徳短大]

▽10 The southern part of England is () the cornfields commonly are found.

- 難 ① that ② what ③ where ④ which

[白学園女子短大]

▽11 She said she had read the book before, () proved to be a lie.

- 類 ① who ② which ③ what ④ that

[桜美林短大]

▽12 () about John was that he had stayed for a while in Tokyo.

- ① That I knew
② What I knew
③ Whatever I know
④ The little information that I know

[駒澤短大]

▽7 ③ あれは私の生まれた年だった。

この文は、That was the year which I was born in.と書き換えることもできる。ここでは、文末の前置詞 in が which の前に移動したと考えると、③ in which を選ぶ。

▽8 ② カナダは私が訪れた最初の国だ。

() の後ろには、他動詞の visit で終わる不完全な文が続いているので、ここでは関係代名詞の目的格の ② that を選ぶ。ちなみに、先行詞に the first, the only など、強い修飾語がついている場合には that を使うことが多い。

▽9 ③ 彼の家は湖が見渡せる丘の上に立っている。

基礎 () の後ろが完全な文になっていることに注目しよう。そして、先行詞が場所を表しているから、関係副詞を使った ③ where が正解だ。

▽10 ③ イングランドの南部は、一般的にトウモロコシ畑が見られるところだ。

注意 the place など、分かった先行詞が関係副詞の前にくるときは、省略されることもある。ここでは、where S V だけで「SがVする場所」という意味になっている。

▽11 ② 彼女はその本を以前に読んだと言ったが、それはうそだと分かった。

関係代名詞の which は、前の文や節全体を先行詞にすることができる。ここでは、前の節 She said she had read the book before, が ② which の先行詞となっている。

▽12 ② 私がジョンについて知っていることは、彼がしばらくの間東京に滞在していたことだ。

関係代名詞の what は「こと」「もの」という意味で、先行詞の中に含み、後ろには不完全な文が続く。what の節は名詞の働きをするので、主語や目的語、補語の位置に置かれるぞ。

- ☐13 When I visited my hometown this summer, I found the city different from () it had been ten years ago.
 ① which ② where ③ what ④ that
 [英検準2級]

- ☐14 I didn't buy anything because I didn't see () I wanted.
 ① who ② whose ③ which ④ what
 [別府大]

- ☐15 The tourist information center gave a city map to () asked for it.
 ① anybody ② whom ③ whatever ④ whoever
 [英検準2級]

- ☐16 There is not one of us () wishes to help you, for you are loved by everybody.
 ① that ② who ③ but ④ as
 [四天王寺国際仏教大短大]

- ☐17 The () is one who stands up for his or her rights.
 ① person, whom I respect most
 ② person I respect most
 ③ person whom I respect to most
 ④ person who respects most
 [昭和女子大短大]

- ☐18 This book is interesting, and () is more, very instructive.
 ① which ② how ③ that ④ what
 [山崎学園短大]

- ☐13 ③ 今年の夏に私が故郷を訪れたとき、私はその街が10年前のその街と異なっていることに気付いた。

what ~ was は「昔の～」という意味の what を使った熟語表現で、what ~ used to be にも書き換えることができる。

- ☐14 ④ 私は欲しいものが見えなかったのでも何も買わなかった。

ここでは () の前に先行詞がないので、先行詞を中に含み、後ろに不完全な文をとる、「こと」「もの」という意味の関係代名詞を選ぼう。答えは ④ what。

- ☐15 ④ その旅行案内所は、都市の地図を求める人なら誰でもそれを与えた。

☐15 ④ ここでは、先行詞を含んだ関係代名詞の表現 whoever V (Vする人は誰でも) という形にあてはめて ④ whoever を選ぼう。これは anybody who V と書き換えることもできる。また、whomever S V φ (SがVする人は誰でも) は anybody whom S V φ と書き換えることができるぞ。

- ☐16 ③ あなたを助けたいと思わない人は、私たちの中に誰もいません。あなたはみんなに愛されていますから。

☐16 ③ ここでは、否定の意味を持つ関係代名詞 ③ but を選ぼう。この but という関係代名詞は、主に二重否定の文で使われて、否定語 先行詞 but の形で「……ない～はない」という意味になるぞ。

- ☐17 ② 私が最も尊敬する人は、自らの権利のために立ち上がる人である。

☐17 ② 「私が最も尊敬する」という意味を表すためには、関係代名詞の目的格が先行詞の後ろで省略され、後ろに respect という他動詞の目的語が抜けた不完全な文がきている ② を選ぼう。

- ☐18 ④ この本はおもしろい、さらによいことには、とてもためになる。

☐18 ④ what is more は、関係代名詞 what を使った「さらに」という意味の熟語だ。これは、副詞の moreover や furthermore に書き換えることができるぞ。

▽19 Robert is not at all () he used to be ten years ago.

- ① which ② what ③ whom ④ that

[全編短大]

▽20 () is often the case with her, she was late for school this morning, too.

- ① As ② What ③ That ④ But

[昭和女子大短大部]

●次の2つの英文が同じ意味になるように()に適語を入れよ

▽21 1 : Jack has no one to consult about the matter with.

2 : Jack has no one () () he can consult about the matter.

[学習院女子短大]

▽22 1 : It was this book that Mr. Brown gave to George.

2 : () Mr. Brown gave to George was this book.

[神奈川県立外語短大]

●次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

▽23 Ted ① is going to ② build a house ③ which roof ④ is red.

[東海大(法・教養)]

▽24 At the airport, I ① was waiting ② for some relatives

③ whom I had never ④ met them before.

[明海大(経)]

▽19 ② ロバートは全く10年前の彼ではない。

what ~ used to be は「昔の～」という意味の熟語表現だ。これは what ~ was という形でも表すことができる。「今の～」というときには、be 動詞を現在形にして what ~ is とすればいいね。

▽20 ① 彼女にはよくあることなのだが、彼女は今朝も学校に遅れた。

as is often the case with ~ は「～にはよくあることだが」という、特殊な関係代名詞 as を用いた慣用表現だ。

▽21 with, whom ジャックにはそのことについて相談する人がいない。

注意 人と相談するときには、consult with ~ (～と相談する) という熟語を使う。ここでは、この with が関係代名詞の whom の前にきているんだ。

▽22 What フラウン氏がジョージにあげたのはこの本です。

名詞がくるべき主語のところが () なので、先行詞を中に含み、名詞の働きをする関係代名詞の what を使おう。what の後ろには、動詞もしくは不完全な文が続くことに注意。ここでは gave の目的語が1つない不完全な文が続いているね。

▽23 ③ which — whose テッドは赤い屋根の家を建てつもりだ。

基礎 先行詞の house の所有物である roof が後ろに続いているので、③ which を所有格 whose に訂正しよう。

▽24 ④ met them — met 空港で私はそれまで一度も会ったことのない親戚を待っていた。

関係代名詞 whom の後ろには、不完全な他動詞や前置詞で終わる文がこなければならぬ。ここでは完全な文がきているので、met them を met にして目的語がない不完全な文を作ろう。

- 25 Economics ① is not an easy subject but ② one that ③ is very useful to anyone ④ which wants to know the mechanism of a society.

[大阪経大 (経)]

●次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

- 26 ビールを飲む女性が、最近増えている。
 (1. women 2. drink 3. beer 4. number 5. increasing
 6. who 7. the 8. is 9. of) of late.

[武庫川女子大短大部]

- 27 短くておもしろい物語の本を貸してくださいませんか。
 Could you please (1. short 2. me 3. a storybook 4. and
 5. lend 6. which 7. is) interesting ?

[武庫川女子大短大部]

- 28 彼は大学がいくつかある町に住んでいる。
 (1. in 2. where there 3. a town 4. are 5. he lives
 6. several colleges).

[東海大 (理・工)]

- 29 アフリカで飢えに苦しんでいる人々には、早急な援助が必要である。
 (1. hunger 2. suffering 3. those 4. who 5. are 6. from)
 in Africa need urgent help.

[四天王寺国際仏教大短大部]

- 30 私が昔好きだったあの少女はどうなっただろうか。(2語不要)
 I (1. the girl 2. for 3. of 4. what 5. whom 6. has
 7. wonder 8. become 9. got 10. have) I used to feel
 affection.

[豊知女子短大]

- 25 ④ which — who 経済学は簡単な教科ではないが、社会の仕組みを知りたい人なら誰にでもとても役に立つだろう。
 先行詞が anyone という人を表す言葉なのに、関係代名詞が which になっている。
 ① which を who に訂正しよう。

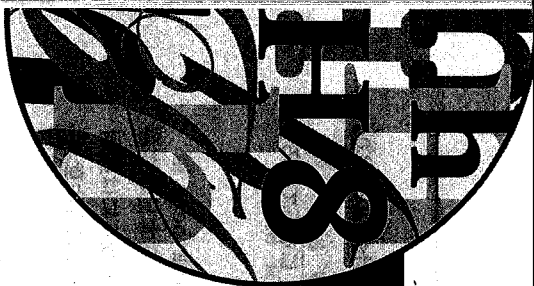
- 26 7-4-9-1-6-2-3-8-5 The number of women who drink beer is increasing of late.
 主格の関係代名詞 who が使われている。主格の関係代名詞 who の後ろには動詞が続き、先行詞は人間を表す言葉がくる。of late (最近) という熟語にも注意。

- 27 5-2-3-6-7-1-4 Could you please lend me a storybook which is short and interesting ?
 関係代名詞の主格 which が使われている。主格の関係代名詞の後ろには、動詞が続き。Could you … ? は丁寧なお願いをする表現だ。

- 28 5-1-3-2-4-6 He lives in a town where there are several colleges.
 where という関係副詞は、場所を表す先行詞をとり、後ろには完全な文が続く。関係副詞の where は、関係代名詞の目的格を使った in which や at which にも書き換えることができる。

- 29 3-4-5-2-6-1 Those who are suffering from hunger in Africa need urgent help.
 関係代名詞の主格の who を使った those who V という表現は、「Vする人々」という意味だ。

- 30 7-4-6-8-3-1-2-5 I wonder what has become of the girl for whom I used to feel affection.
 ① この文はもともと、…… the girl whom I used to feel affection for. だつたと考える。文末の for という前置詞が関係代名詞の whom の前に移動して、…… the girl for whom I used to feel affection. という正解の文になった。what has become of ~ (～はどうなったか) という熟語にも注意しよう。



比較

比較の問題に強くなるためには、比較の基本用法を覚え
るとともに、さまざまな慣用表現をきちんと暗記するこ
とが必要だ。問題を解きながら比較の重要表現をガツチ
リと覚えていこう。

1 比較の強調

Light travels () than sound.

- ① fast enough
- ③ much faster

- ② more fast
- ④ rather more faster

【京都産業大 (経営・外・法)】

比較級を強調するには、much, far, even, still などの副詞を使うんだ。また
the 最上級を強調するには、much, by far を使う。さらに the very 最上級と
いう強調の方法にも注意しよう。

<input checked="" type="checkbox"/> 比較級の強調 (はるかに...、さらに...)	<input checked="" type="checkbox"/> 最上級の強調 (群を抜いて...)
<input checked="" type="checkbox"/> much 比較級	<input checked="" type="checkbox"/> much the 最上級
<input checked="" type="checkbox"/> far 比較級	<input checked="" type="checkbox"/> by far the 最上級
<input checked="" type="checkbox"/> even 比較級	<input checked="" type="checkbox"/> the very 最上級
<input checked="" type="checkbox"/> still 比較級	

解答 ③ 光は音よりもずっと速く移動する。

2 倍数表現

The population of China is about () that of Japan.

- ① ten times as large as
- ③ as ten times large as

- ② as large ten times
- ④ as ten times as large

【立命館大 (法)】

2倍, 3倍などの倍数を表現するには、**倍数詞 as ... as** という形を使う。
倍数詞には、「倍」というときは「 times」, 2倍のときには **twice** も使え
るぞ。また **half (1/2)** などの分数が使えることにも注意しよう。

解答 ① 中国の人口は日本の約10倍だ。

3 比較を使った最上級

This apartment () in the building.

- ① is biggest than any other one
- ② is the biggest in any other one
- ③ is bigger than any other one
- ④ are bigger than any other ones

【東京電機大 (工一情報通信) <改>】

最上級の意味を表すために、最上級以外のさまざまな形を使うこともできるん
だ。例えば **比較級 than any other** という形は「他のどんな〜よりも...」
という意味で、最上級と同じ内容を表すことができる。ここでは ③ is bigger
than any other one が答えになるよね。下の書き換え例文で確認しておこう。

<input checked="" type="checkbox"/> Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.	<input checked="" type="checkbox"/> Mt. Fuji is higher than any other mountain in Japan.
<input checked="" type="checkbox"/> No other mountain in Japan is higher than Mt. Fuji.	<input checked="" type="checkbox"/> Mt. Fuji is as high as any mountain in Japan.

解答 ③ この部屋は、その建物の他のどの部屋よりも大きい。

● () に入るのに最も適当なものを選べ

- ☑ 1 Truth is () than fiction.
 ① strange ② stranger
 ③ strangely ④ strangeness
 [東海大(文)]
- ☑ 2 Which city has () rainfall, Sendai or Fukuoka?
 ① less ② lesser ③ smaller ④ least
 [昭和女子大]
- ☑ 3 Of the two toys, the little boy chose ().
 ① the one most expensive
 ② the less expensive
 ③ the least expensive
 ④ the expensive of them
 [上智短大]
- ☑ 4 Eddie talks () in his class.
 ① less than ② as much
 ③ the most ④ more than
 [共立女子短大]
- ☑ 5 Christchurch is () in the world.
 ① one of the most beautiful cities
 ② one of most beautiful cities
 ③ one of the most beautiful city
 ④ one of most beautiful city
 [金蘭短大]
- ☑ 6 I like English better than () subject.
 ① every ② any other
 ③ some other ④ all the other
 [東京成徳短大]

- ☑ 1 ② (謎) 事実は小説よりも奇なり。
基礎 形容詞や副詞を比較級にするには、語尾に -er を付ける方法と前に more を置く方法がある。strange のような短めの単語には、通常 -er を付ける方法がとられるんだ。
- ☑ 2 ① 仙台と福岡、どちらの市の方が雨が少ないですか？
 ここでは、仙台と福岡の降水量を比較している。降水量が少ないという場合には、little という形容詞を使うので、ここでは little の比較級の less が入るんだね。little は、little-less-least と活用するぞ。
- ☑ 3 ② 2つのおもちゃのうち、その小さい男の子は安い方を選んだ。
 「2人の中で」とか「2つの中で」という場合には、日本語でも「一番…」という言葉は使わずに「…な方」という表現を使うよね。英語でも「2人[2つ]の中で…な方」というときには、the 比較級 という形を使うんだ。
- ☑ 4 ③ エディは彼のクラスの中で一番よく話す。
 「たくさん」という意味の much を比較級にすると more、最上級にすると most となる。ここでは「エディが一番話す」という意味にするのが自然なので、③ the most という最上級の選択肢を選ぶよう。
- ☑ 5 ① クライストチャーチは世界で最も美しい町の1つだ。
注意 「最も…なものの中の1つ」という表現をするには、one of the 最上級複数形 という形を使うんだ。名詞は複数形を使うことに、特に注意しよう。
- ☑ 6 ② 私は他のどの教科よりも英語が好きだ。
 「他のどんな～よりも…」という意味を表すには、比較級 than any other 単数名詞 という構文を使う。この構文では、any other の後ろが単数名詞になることに特に注意しよう。また、この文は I like English the best of all subjects. というような、最上級を使った表現にも書き換えることができる。

☑7 No other mountain in Japan is () Mt. Fuji.

- ① as higher as ② higher than
③ not as high as ④ the highest of

[京都産業大(経営・法・理・工)]

☑8 This restaurant is () nicer than the one we went to yesterday.

- ① much ② more ③ too ④ very

[全順短大]

☑9 That dog was () wild as a wolf.

- ① much ② too ③ as ④ all

[駿河台大(法)]

☑10 This is the most beautiful picture I ().

- ① have never seen ② have ever seen
③ have not seen until now ④ had never seen

[関西外国語大短大部]

☑11 I have an American friend named Tony. () he stays in Japan, the better his Japanese gets.

- ① The older ② The higher
③ The longer ④ More long

[英検準2級]

☑12 I love the girl all () for being poor.

- ① the more ② more
③ most ④ better

[獨協大(外)]

☑13 There were () a hundred trees in the park.

- ① not more as ② as more than
③ less many than ④ no less than

[東京都立医療技術短大<改>]

☑7 ② 日本には富士山よりも高い山はない。

否定語と比較を組み合わせると、最上級と同じような意味を表すことができる。ここでは、Mt. Fuji is the highest of all the mountains in Japan. という最上級を使った文に書き換えられることに注目。

☑8 ① このレストランは、昨日私たちが行ったところよりずっとよい。

比較級の形容詞や副詞を強調する場合には、much, far, even, still などを使うんだ。

☑9 ③ あの犬は、狼と同じくらい野生的であった。

基礎 ① 「〜と同じくらい…」という意味を表現するには、as 原級の形容詞・副詞 as ~ という形を使う。

☑10 ② これは私が今まで見た中で最も美しい写真だ。

the 最上級 ~ (that) S have ever Vpp という構文で、「これまでにSがVした中で一番…な〜」という意味を表すことができる。

☑11 ③ 私にはトニーという名のアメリカ人の友達がいる。彼が日本に滞在すればするほど、ますます彼の日本語は上達していく。

the 比較級 S1 V1, the 比較級 S2 V2 は、「…にS1がV1するほど、…にS2はV2する」という、比例を表すことができる構文だ。

☑12 ① 私は彼女が貧乏なのでますます好きだ。

all the 比較級 for ~, また all the 比較級 because S V は、「〜[SはV]なのでますます…」という意味になる。名詞が続くときには for, 節が続くときには because を使う点に注意しておこう。

☑13 ④ 公園には百本もの木があった。

注意 no less than ~ は「〜も、〜ほど多く」という意味になって、as many [much] as ~ と書き換えることができる重要熟語だ。no more than ~ だと「〜しか」という意味になり、only ~ に書き換えられることにも注意しよう。

□14 The population of Italy is about () that of Japan.

類

- ① as half as ② half less than
③ half larger than ④ half as large as

[四天王寺国際仏教大短大部]

□15 This wine is () to that in flavor.

- ① better ② more ③ inferior ④ worse

[南山大(外)]

□16 The quality of school facilities in Japan is at about the same level () in British schools.

難

- ① as one ② as that
③ as those ④ so that

[京都産業大(経営・法)]

□17 This picture, to say the (), is one of the most impressive I have seen.

- ① nothing ② best ③ most ④ least

[梅花短大<改>]

□18 Of course he is quite a good writer, but he is a journalist () than a scholar.

- ① better ② either ③ further ④ rather

[京都産業大(経・理・工・外)]

□19 She is not () an actress as a singer.

類

- ① as beautiful ② so famous
③ as such ④ so much

[早大(理工)]

□14 ④ イタリヤの人口は日本の人口の約半分だ。

基礎

「～倍」や「半分」というような倍数や分数を表現するには、**倍数**、**分数** **as ... as** という形を使うことができる。population (人口) が「多い」「少ない」というときには、large や small を使うことにも注意しよう。

□15 ③ このワインはあのワインよりもまずい。

注意

inferior (劣っている), superior (優れている) のような形容詞を使う場合には、「～よりも」を表現するのに than を使わずに to を使うんだ。その他, junior (年下である) や senior (年上である) というような形容詞の後ろにも, to がくるので注意しよう。

□16 ② 日本の学校の施設の質は、イギリスのそれとほぼ同水準である。

the same (同じ) という表現は、普通後ろに as をともなう。また、この文では「日本の学校の施設の質」と「英国の学校の施設の質」を比較しているわけだから、() には as the quality of school facilities が入るはず。ただしここでは, the quality of school facilities の反復を避けて that が使われているんだ。

□17 ④ 控えめにいっても、この絵は私が今まで見た中で最も印象深いものだった。

to say the least は「控えめにいっても」という意味の重要熟語。ちなみに least は little の派生語で「最も少ない量」という意味。

□18 ④ もちろん、彼はかなりよい作家だが、しかし彼は学者というよりむしろ報道関係者だ。

A rather than B は「BというよりもむしろA」という意味。これは, not so much B as A と書き換え可能だ。

□19 ④ 彼女は女優というよりは歌手である。

not so much B as A は「BというよりもむしろA」という意味。これは, A rather than B に書き換えることができる。

- ☑20 Mary knows () to do such a thing.
 類 ① too clever ② clever enough
 ③ better than ④ more than

[四天王寺国際仏教大]

●次の2つの英文が同じ意味になるように()に適語を入れよ

- ☑21 1 : She is not so young as she looks.
 2 : She looks () () she really is.

[松蔭女子短大]

- ☑22 1 : I have at most 100 dollars.
 類 2 : I have not () () 100 dollars.

[大谷女子大]

- ☑23 1 : His income is double what it was five years ago.
 2 : He earns () () much as he did five years ago.

[松蔭女子短大]

●次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

- ☑24 You simply ① must see this movie. It's ② the best exciting film ③ I've ever seen in my life!

[学習院女子短大]

- ☑25 She ① thinks she is superior ② than ③ us because her father is ④ such an important man and ⑤ is respected by everybody.

[梅花短大]

- ☑20 ③ マアリーは、そんなことをしないだけの分別はある。
 know better than to V は「Vするほど馬鹿ではない」、すなわち「Vしないくらい分別はある」という意味。know better だけで「分別がある」という意味でも使うことができる。

- ☑21 younger, than 1 : 彼女は見かけほど若くない。

2 : 彼女は実際より若く見える。

not so[as] ... as ~ は「〜ほど...ではない」という意味。ここでは、比較級を使って書き換えてみよう。

- ☑22 more, than 私はせいぜい100ドルしか持っていない。

注意 at most は「せいぜい」という意味で、not more than に書き換えることができる。反対の at least (少なくとも) が not less than に書き換えられることにも注意しよう。

- ☑23 twice, as 1 : 彼の収入は5年前の2倍だ。

2 : 彼は5年前稼いでいたより2倍多く稼ぐ。

基礎 double は「2倍」という意味。ここでは、倍数表現を使って、倍数 as ... as ~ という形に言い換えてみよう。

- ☑24 ② the best — the most あなたはこの映画だけは見なければならぬ。生まれてこのかた私が見た中で最もときどきする映画だ。exciting という形容詞を最上級にするには、形容詞の前に most を置けばよい。best は good や well の最上級。

- ☑25 ② than — to 彼女の父親はとても重要な人物で、皆に尊敬されているので、彼女は自分が私たちよりも優れていると思っている。
 superior (優れている) や, inferior (劣っている) という形容詞の後ろでは、than ではなく to を使うんだ。

●次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

- 26 オーディションの準備をするのに1ヶ月もないんだよ。
You have (1. than 2. to 3. less 4. get 5. a month)
ready for the audition.

[小樽女子短大]

- 27 時間を戻すことはできない。それと同じように、僕の決心を揺るがすことはできない。
You can (1. shake 2. than 3. more 4. time 5. turn
back 6. you 7. can 8. no 9. my resolution).

[成城短大]

- 28 天気の良い秋の日ほど気持ちのよいものはない。(1語不要)
There (1. pleasant 2. is 3. so 4. nothing 5. more
6. as) a fine autumn day.

[田中千代学園短大]

- 29 ロンドンの人口はイギリスの他のどの都市よりもはるかに多い。
The population of London is (1. any 2. that 3. greater
4. other 5. than 6. of 7. much) British city.

[梅花短大]

- 30 このクーラーは旧式の半分の電力しか必要としません。
This air conditioner (1. much 2. half 3. requires
4. only 5. electric 6. as 7. power) as the old
model.

[梅花短大]

- 26 3-1-5-2-4 You have less than a month to get ready for the audition.

【ポイント】 littleの比較変化は、little-less-leastである。ここでは、less than ~で「~よりも少ない」という意味になっている。反対は、more than。

- 27 8-3-1-9-2-6-7-5-4 You can no more shake my resolution than you can turn back time.

no more ... than ~は「~でないと同様に...ではない」という否定の構文。no less ... than ~は「~と同様に...である」という肯定の構文になる。

- 28 2-4-3-1-6 There is nothing so pleasant as a fine autumn day.

否定語 as[so] ... as ~は「~ほど...なものはない」という意味で、最上級と同じような内容を表すことができるんだ。この文は、A fine autumn day is the most pleasant thing. にも書き換えられる。

- 29 7-3-5-2-6-1-4 The population of London is much greater than that of any other British city.

【注意】 あるものともあるものを比較する場合には、比較するものの種類を合わせなければならぬことに注意しよう。ここでは、ロンドンの人口と他のイギリスの都市の人口を比較しているわけだから、thanの後ろには本来the populationがこなければならぬ。ただし、ここでは同じ名詞の反復を避けて、代名詞のthatが使われているんだね。

- 30 3-4-2-6-1-5-7 This air conditioner requires only half as much electric power as the old model.

倍数や分数を表現するには、**【倍数/分数】** as ... as ~ という形を使うんだ。「 $\frac{1}{2}$ 」は half、「~倍」は ~ times というように表すぞ。

仮定法

現実にはあり得ないことを表して、「もしも……ならば」というような場合に使われるのが仮定法だ。ここでは仮定法の最も基本的な形を、時制に注意して学んでいこう。

1 仮定法過去

☑ If I were a little younger, I () you in climbing the mountain.

- ① have joined ② join
③ will join ④ would join

[センター試験 (追)]

現在の事実と反する仮定をするときには、「仮定法過去」といってif S1 V1p, S2 would V2 (もしもS1がV1するならば, S2はV2するだろう) という形を使うんだ。仮定法ではbe動詞はwasよりもwereが好んで使われ、助動詞はwouldの代わりにshould, could, mightなども使われるぞ。

解答 ④ 私がもう少し若かったら, あなたと山登りをするのに。

2 仮定法過去完了

☑ If we had taken the other road, we () earlier.

- ① can have arrived ② may arrive
③ might be to arrive ④ might have arrived

[難谷大 (文)]

過去の事実と反する仮定をするときには、「仮定法過去完了」といってif S1 had V1pp, S2 would have V2pp (もしもS1がV1していたならば, S2はV2していただろう) という形が使われるんだ。この形でも助動詞はwouldの

代わりにshould, could, mightが使われることがある。

解答 ④ もし他の道路を通っていたら, 私達はもっと早く着いていたかもしれない。

3 仮定法未来

☑ If the sun () to disappear, what would become of the earth?

- ① were ② would ③ could ④ should

[京都外国語短大<改>]

未来に確実起こるであろう事実と反する仮定をする場合には, if S1 were to V1, S2 would V2 (万が一S1がV1するならば, S2はV2するだろう) もしくはif S1 should V1, S2 would[will] V2 (万が一S1がV1するならば, S2はV2するだろう) の形を使うんだ。

解答 ① 万が一太陽が消えたら, 地球はどうなるでしょう。

仮定法の基本形

☑ 過去の事実と反する仮定 ①
If S1 had V1pp, S2 would have V2pp. [もしもS1がV1していたならば, S2はV2していたであろう。]

☑ 現在の事実と反する仮定 ②
If S1 V1p, S2 would V2. [もしもS1がV1するならば, S2はV2するだろう。]

☑ 未来の事実と反する仮定 ③
If S1 should V1, S2 would[will] V2. [万が一S1がV1するならば, S2はV2するだろう。]

☑ 過去の事実と反する仮定 ④
If S1 were to V1, S2 would V2. [万が一S1がV1するならば, S2はV2するだろう。]

● () に入るのに最も適当なものを選び

- 1 If I were you, I () for the job.
 類 ① will apply ② would apply
 ③ will have applied ④ applied [京都女子大短大]
- 2 If Tim () in your position, he would be able to advise Sachiko.
 ① were ② am ③ be ④ is [明の星女子短大]
- 3 I () do that if I were you.
 ① won't ② wouldn't ③ shan't ④ don't [札幌女子短大]
- 4 Edward says that he () the job offer if he were in my place.
 ① will not accept ② will not have accepted
 ③ would not accept ④ would not be accepted [英検準2級]
- 5 () in your place, I would not forgive his betrayal.
 類 ① I were ② If were I
 ③ Were I ④ Were if I [北海道大(経)]
- 6 If I had followed your advice, I ().
 ① will succeed ② would succeed
 ③ would have succeeded ④ succeed [上智短大]
- 7 If it had rained last night, the roads () now.
 難 ① would have been wet ② must have been wet
 ③ would be wet ④ are wet [平安女子学院短大]

- 1 ② もし私があなたなら、私はその仕事に申し込んでいるのに。
 ① 現在のことに反する仮定を表す仮定法過去の文なので、wouldを使った② would apply を選ぶ。
- 2 ① もしタイムがあなたの立場にいれば、さちに助言できるのに。
 現在のことに反する仮定を表す仮定法過去の文なので、過去形の① were を選ぶ。
- 3 ② もし私があなただったら、そんなことはやらないだろう。
 これは現在のことに反する仮定を表現する、仮定法過去の文。if節が後ろにきていることに注意しよう。答えは would を使った② wouldn't だ。
- 4 ③ エドワードは、もし彼が私の立場ならその仕事の申し出を引き受けないだろうと言っている。
 that節内の文が仮定法を使った文になっているよね。これは現在のことに反する仮定法過去の文で、答えは would を使った③ would not accept を選ぶ。④ would not be accepted は、受動態になっているので不可。
- 5 ③ もし私があなたの立場ならば、彼の裏切りを許さないでしょう。
 仮定法過去の表現の If S were は、if を使わずに Were S という構文でも表すことができるんだ。ここでは、③ Were I がこの形に当てはまるよね。この文は、If I were in your place, にも書き換えることができるぞ。
- 6 ③ あなたの忠告に従っていたら、私は成功したでしょう。
 過去のことに反する仮定を表す仮定法過去完了の文だ。仮定法過去完了では would have Vpp の形を使うので、ここでは③ would have succeeded を選ぶ。
- 7 ③ もし昨夜雨が降っていたら、今その道は濡れているだろう。
 ① if節の内容は、過去の事実に対する仮定だけれども、後半つまり帰結節の内容は、現在の内容に対する仮定になっている。このように前半と後半で時制が違えば仮定法の文には、特に注意が必要だ。ここでは③ would be wet が正解。

▽8 () I known you were ill, I'd have called to see you.

- ① Have ② Had ③ If ④ As

[四天王寺国際仏教大短大部]

▽9 Although he knows nothing about electronics, he speaks

() an expert.

- ① like he being ② as if he were
③ even if he were ④ as though being

[センター試験]

▽10 Were it not () your advice, he would be at a loss.

- ① without ② with ③ by ④ for

[共立女子短大]

▽11 () his hard work, he wouldn't have passed the entrance exam.

- ① If he were not for
② If it were not for
③ If it had not been for
④ If he had not been for

[関西外国語大短大部]

▽12 It's about time I () a vacation.

- ① have ② had
③ will have ④ am having

[南山短大]

▽13 A : How was last weekend, Nancy ?

B : I had to do all the housework, but I wish I () to the movies or shopping.

- ① went ② had gone
③ have gone ④ would go

[英検準2級]

▽8 ② もし私があなたが病氣だと知っていたなら、あなたに会うために電話したのに。

仮定法過去完了の If S had Vpp の形は、Had S Vpp という形でも表すことができるんだ。この形に当てはめると、答えは ② Had になるよね。この文は、If I had known you were ill, にも書き換えることができる。

▽9 ② 彼は電子工学のことは何も知らないのに、まるで専門家のように話す。

基礎! 「.....であるかのごとく」という意味を表現するには、as if もしくは、as though という構文を使うんだ。これらの構文の後ろには、仮定法を使った節がくるのが普通で、主文と同じ時制なら過去形を、主文よりも前の時制ならば過去完了形を使って表さなければならぬ。ここでは as if の後ろに仮定法の節がきている ② as if he were が正解だ。

▽10 ④ あなたの助言がなかったら、彼は途方に暮れているだろう。

「現在～がないならば」という意味を表現するには、Were it not for ~ もしくは If it were not for ~ という熟語を使う。これは But for ~ や Without ~ にも書き換えることができる。

▽11 ③ もし彼が一生懸命に勉強をしなかったら、彼はその入学試験に受かっていなかっただろう。

「過去に～がなかったならば」という意味を表現するには、If it had not been for ~, もしくは Had it not been for ~ という熟語を使う。これは But for ~ や Without ~ にも書き換えることができる。

▽12 ② 私は休暇をとってもよい頃だ。

注意! It is (about) time (that) の後ろには、仮定法を使った過去形の節がこなければならぬんだ。答えは過去形を使った ② had だね。

▽13 ② A : 先週末どうしてたの、ナンシー。 B : 全ての家事をしなければならなかったんだけど、私は映画か買い物に行きたかった。

I wish の後ろには、仮定法を使った節がくるんだ。主文と同じ時制ならば過去形、主文よりも前の時制ならば、過去完了形で表現する。ここでは主文よりも前の時制なので、過去完了形の ② had gone を選ぶ。

- 難 14 If only I () the work last night.
 ① finished ② would finish
 ③ had finished ④ were finishing
 [東横学園女子短大]
- 15 I'm glad I studied hard last night. Otherwise, I () the exam.
 ① failed ② have failed
 ③ will failed ④ would have failed
 [東京成徳短大]
- 16 () a little more luck, I could have finished reading the assignment much earlier.
 ① In ② At ③ With ④ On
 [南山大(外)]
- 17 () your financial help, we wouldn't be able to carry out our plan.
 ① Except ② Instead of
 ③ Thanks to ④ Without
 [センター試験]
- 18 () the map, I could not have found the way.
 ① Except for ② On account of
 ③ Unless ④ But for
 [梅花女子大]
- 19 I recommend ().
 ① for you to read this book
 ② to your reading this book
 ③ that you read this book
 ④ that you will read this book
 [関西外国語大短大]

- 14 ③ 私が昨夜その仕事を終えてさえいればなあ。
 If only は I wish と同じ意味なんだ。後ろには仮定法を使った節が続く。ここでは, last night (昨夜) という単語から前の時制だと分かるので, 過去完了形の ③ had finished が正解だ。
- 15 ④ 私は昨夜一生懸命に勉強してよかった。さもなければ私はその試験に落ちていただろう。
 otherwise は, 「さもなければ」という意味で, 仮定法のif節の代わりに用いられる。ここでは, 昨日の夜一生懸命勉強してなければということだから, 過去のことに関する仮定。仮定法過去完了の ④ would have failed を選ぶ。
- 16 ③ もう少し運がよかったら, 私はもっと早く課題を読み終えることができたのに。
 「～があるならば, ～があったならば」という表現は, With ～ という形で表すことができる。この反対の「～がないならば, ～がなかったならば」という表現は, Without ～ だよ。
- 17 ④ あなたの財政援助がなければ, 私たちは計画を実行することができないでしょう。
 「～がないならば, ～がなかったならば」という表現は, Without ～ もしくは But for ～ という形で表すことができるんだ。これらの表現は, 仮定法のif節の代わりになることができる。
- 18 ④ その地図なしでは, 私はその道を見つけられなかっただろう。
 But for ～ や Without ～ は「～がないならば, ～がなかったならば」という意味で, 仮定法のif節の代わりになることができるんだ。
- 19 ③ 私はあなたにこの本を読むことを勧める。
 recommend などの, 提案・要求・主張・命令を表す動詞の後ろのthat節は, that 主語 should 原形動詞 または, that 主語 原形動詞 の形になるんだ。ここでは, 原形動詞を使った ③ that you read this book が正解だ。

▽20 I proposed () with me.

- ① her to come ② her that she would come
③ that she come ④ for her to come

[聖学院大 (政経)]

●次の2つの英文が同じ意味になるように()に適語を入れよ

▽21 1 : I'm not in good health, so I can't climb that mountain.

- 2 : If I () in good health, I () climb that mountain.

[昭和女子大短大部]

▽22 1 : If he had been a little luckier, he would have won the contest.

- 2 : () a little more luck, he would have won the contest.

[小樽女子短大]

▽23 1 : If it had not been for your assistance, I should not have succeeded.

- 2 : () your assistance, I should not have succeeded.

[京都府立大女子短大部]

●次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

▽24 The professor recommended that we all ① are on time

- ② for the examination so we ③ can have ④ time enough to finish.

[長崎大]

▽20 ③ 私は、彼女に私と行くことを提案した。

propose などのような、提案・要求・主張・命令を表す動詞の後ろの that 節は、**that 主語 should 原形動詞** もしくは、**that 主語 原形動詞** の形がくるんだ。ここでは、原形動詞を使った ③ that she come が正解だよ。

▽21 were, could

- 1 : 私は健康状態がよくないので、あの山に登ることはできない。
2 : もし私が健康だったら、あの山に登ることができたのに。

単語 現在のことに対する仮定の文は、仮定法過去を使って書かなければならない。if 節の中を過去形にして、主節に could を使えばうまくいくよね。

▽22 With

- 1 : もし彼がもう少し幸運だったならば、その競争に勝っていただろう。
2 : もう少し運がよかったら、彼はその競争に勝っていただろう。

これは仮定法過去完了を使った文だ。「もう少し幸運だったならば」という表現は、「もう少し運があったならば」と言い換えることができるから、ここでは「～があったならば」の意味を持つ前置詞 with を使えばよい。

▽23 Without

- 1 : もしあなたの助けがなかったら、私は成功していなかっただろう。
2 : あなたの助けなしでは、私は成功していなかっただろう。

「過去に～がなかったならば」という意味を表現するには、**if it had not been for** ～または **Had it not been for** ～ という形を使うけれども、これを単純に **Without** ～や **But for** ～にも書き換えることができるんだ。

▽24 ① are — (should) be 教授は、十分終えられるだけの時間を持つるよ
うに、私たち全員が試験の時間どおりに来ているようにと忠告した。

単語 recommend などの、提案・要求・主張・命令を表す動詞の後ろの that 節は、**that 主語 should 原形動詞** または、**that 主語 原形動詞** の形が使われる。ここでは、are を原形の be に訂正しよう。

- ☐25 I ① would feel better about ② taking walks downtown if there ③ wouldn't be so ④ many empty buildings down there.

[神奈川県 (経・外・工)]

●次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

- ☐26 せしむなければ会議に出席できたのだが。

If I (1. not been 2. I 3. could have 4. had 5. busy 6. attended) the meeting.

[四天王寺国際仏教大短大部]

- ☐27 もし君のご親切がなかったら、私が死んでいたかもしれない。

If (1. been 2. for 3. had 4. it 5. kindness 6. not 7. your), I might have died.

[東北学院大 (経一經)]

- ☐28 あの日に、あとき会うことができればよかったのに。(1語不要)

I (1. had 2. have 3. wish 4. able 5. I 6. been) to see him at that time.

[田中千代学園短大]

- ☐29 ジョンのスーツは古くなっていたので、新しいのを買ってよい頃だった。

John's suit was old and it (1. he 2. high 3. one 4. a 5. bought 6. new 7. was 8. time).

[中央大 (理工一數・電・応北・管)]

- ☐30 私たちが出発しようとしたとき、彼は来週あたりに私たちを夕食へ招待したいと主張した。(1語不要)

When we were leaving, he insisted that he (1. have a chance 2. would be going to become 3. sometime next week 4. to invite us to dinner).

[白百合女子大 (英文)]

- ☐25 ③ wouldn't be — were not もしそんなにたくさん空きビルがなければ、都心部を散歩するのはもっと気分がよいだろう。
現在の事実と反する仮定だから、仮定法過去の形を使うんだ。

- ☐26 4-1-5-2-3-6 If I had not been busy, I could have attended the meeting.

【注意】 この文は仮定法過去完了を使った、過去のことに対する仮定を表す典型的な構文。基本パターンに忠実に並べ換えよう。

- ☐27 4-3-6-1-2-7-5 If it had not been for your kindness, I might have died.

If it had not been for ~ は、Had it not been for ~ と書き換えることができ、「過去に~がなかったならば」という意味の重要構文だ。これは Without ~ や But for ~ にも書き換えることができる。

- ☐28 3-5-1-6-4 I wish I had been able to see him at that time.

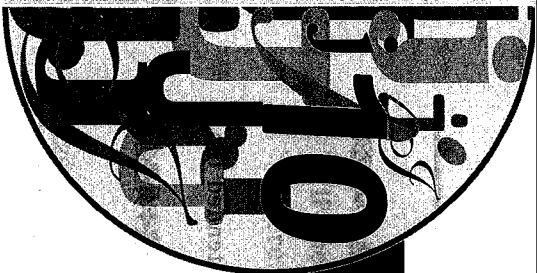
I wish ... や If only ... の後ろには、仮定法の節がくるんだ。主文と同じ時制ならば過去形を、主文より前の時制ならば過去完了形を使う。ここでは主文よりも前の時制なので、過去完了形が使われている。

- ☐29 7-2-8-1-5-4-6-3 John's suit was old and it was high time he bought a new one.

It is (high) time (that) の後ろには、主語 過去形 がくるんだ。buy の活用の bought を使おう。

- ☐30 1-4-3 When we were leaving, he insisted that he have a chance to invite us to dinner sometime next week.

【注意】 insist などの、提案・要求・主張・命令を表す動詞の後ろの that 節には、that 主語 should 原形動詞 もしくは、that 主語 原形動詞 がくる。ここでは、have という原形動詞を使う。また、sometime next week で「来週のいつか」という意味になるぞ。



その他

ここでは、これまで扱った大きな文法項目には含まれていないけれど、このレベルで頻出のポイントを集めている。出題される可能性の高いポイントばかりだから、それぞれをきちんと学習していくこと。

1 another の用法

☑ It is one thing to own a library; it is quite () to use it wisely.

- ① another ② other ③ others ④ the other
- [東北学院大 (経済) <改>]

A is one thing, B is (quite) another という構文は「AとBは別である」という意味で、A is (quite) different from B とも書き換えることができる。また、another はもともと an と other がくっついてできた言葉だから、不特定の他のもの、つまり「他にもいろいろとあるんだけどもうひとつの～」という意味を持つのに対して、the other は定冠詞の the に「特定の～」という意味があるから、「残った最後の～」のような意味が出てくるんだ。

☑ I have five brothers: one lives in Kawasaki, another in Yokohama, and the others in Tokyo.

「私には5人の兄弟がいる。1人は川崎で、もう1人は横浜に、残りは東京に住んでいる。」

one (Kawasaki) another (Yokohama) the others (Tokyo)

解答 ① 書斎を持つことと、それを賢く使うことは全く違う。

2 so + be 動詞 [助動詞] + S

☑ She has been here before, and ().

- ① so am I ② so have I ③ so did I ④ so I did
- [日本大 (文理-人文)]

この問題を正確に解くために、「～もまた……である」とか「～もまた……でない」といった意味を表現するための構文をまず見てみよう。

☑ 肯定文 S W // S V, too [Sもまたそうする]

= so 助動詞 [be 動詞] S

☑ 否定文 S not V // S not V, either [Sもまたそうしない]

= neither[nor] 助動詞 [be 動詞] S

このように so や neither, nor を使って「～もまた……」ということができるとだけけれど、肯定文と否定文では大きく違うことに注意しておきたいね。この問題では、前にきている文は肯定文だから so を使って書く。so の後の助動詞は、前の文は完了形で has が使われているから、主語の I に合わせて have を使えばいいんだ。

解答 ② 彼女は以前ここに来たことがあるが、私もそうだ。

3 疑問詞の how と what の違い

☑ () do you think of her long speech ?

- ① How ② What ③ Which ④ Who
- [和洋女大 (英文)]

日本語の「～をどう思いますか」という意味につられて how を選ばないようにならなさい。英語では What do you think of ～? といわなければならぬ。また、like という動詞を使う場合には、How do you like ～? (～はどうか) というふうに how を使うので注意しよう。

解答 ② 彼女の長い演説についてどう思いますか?

● () に入るのに最も適当なものを選べ

- ☑ 1 He finished his sausage and asked for ().
 ① another ② other
 ③ other one ④ some other
 [大谷女子大(文)]
- ☑ 2 These shoes are too small for me. Show me some bigger ().
 ① other ② ones ③ another ④ one
 [関西外国語大短大部]
- ☑ 3 () my friends live in Chiba.
 ① Almost of ② Almost
 ③ Most of ④ Most
 [日本橋女学館短大]
- ☑ 4 Let's go by taxi, ()?
 ① will you ② don't we
 ③ won't you ④ shall we
 [日本工業大(機械・電気)]
- ☑ 5 They'd decided to go there with her, ()?
 ① wouldn't they ② would her
 ③ hadn't they ④ didn't they
 [尾道短大]
- ☑ 6 I hope to finish my work () five o'clock.
 ① by ② till ③ to ④ until
 [梅花女子大(文)]

- ☑ 1 ① 彼はソーセージを食べ終えて、もう1つ頼んだ。
 「もう1つ」という意味を表す代名詞は **another**。残りが1つしかないときには、**the other** を使うことにも注意しよう。
- ☑ 2 ② これらの靴は私には小さすぎる。私にそれらのより大きいものをいくつか見せてください。
 ここでは、**shoes** という複数形名詞の反復を避ける代名詞、**ones** が使われている。
- ☑ 3 ③ 私の友達のはほとんどは千葉に住んでいる。
【注意】 **almost** は副詞で、代名詞や形容詞としては使うことができないんだ。「ほとんど」という意味の **most** を使うときは、後ろに直接名詞がくる場合には **most ~**、後ろに **the** や所有格がくるときには **most of the ~**、または **most of** 所有格 ~ という形になることに注意しよう。
- ☑ 4 ④ タクシーで行きましょうよ。
let's V (～しましょう) という文を付加疑問文にするときは、文末に **shall we?** を置くんだ。
- ☑ 5 ③ 彼らは彼女とそこへ行くことを決めていたのではないだろうか。
【語彙】 **they'd** は **they had** の短縮形。だから、③ **hadn't they** という過去完了形の付加疑問文を選ぼう。
- ☑ 6 ① 私は5時までには宿題を終わらせたい。
by も **until/till** も、日本語にすると「まで」という同じ言葉になっちゃいますが、**by** は「～までに(……してしまおう)」という完了の意味で、**until/till** は「～まで(ずっと……している)」という継続の意味になるんだ。

- 7 () do you say that in Spanish? ① When ② Which ③ How ④ What
 [平安女子学院短大]
- 8 () sugar do you want in your tea? ① How ② How much ③ How many ④ What kind
 [東京経済大短大]
- 9 () was the weather like? ① How ② How fine ③ However ④ What
 [南山短大]
- 10 () of the girls present was accompanied by her parents. ① Many ② Each ③ Every ④ Some
 [関西外国語大短大]
- 11 She looks most charming () her blue dress. ① with ② in ③ by ④ on
 [関西外国語大短大]
- 12 The bridge is () construction. ① at ② in ③ toward ④ under
 [駒澤短大]
- 13 I have never seen () flower. ① so a pretty ② so pretty a ③ a so pretty ④ a pretty so
 [金蘭短大]

- 7 ③ それはスペイン語で何というのだろうか。
 ① 日本語に訳すと「何」となるから、誤って what を入れてしまいそうになるひっかけ問題。逆に how を使ってしまうようになる表現に, **what do you think of ~?** (～をどう思いますか) がある。
- 8 ② あなたは紅茶にどのくらいの砂糖を入れてほしいですか。
 sugar は不可算名詞だから、不可算名詞の量をきく how much という表現を、() に入れよう。④ what kind を使うには、kind の後ろに of が必要。
- 9 ④ 天気はどうだったのだろうか。
 ① **What is ~ like?** は「～はどのようなのですか」という意味の重要表現。この like は前置詞の like で「～のような」という意味になることにも注意しよう。
- 10 ② 場に居合わせた少女たちには、それぞれ両頬が付き添っていた。
 ここでは述語動詞が was なので、主語になる代名詞は単数形になるはずなんだ。many や some は複数扱い。every は代名詞ではなく、後ろに of をとる形では使えないので、代名詞として使える ② Each が正解
- 11 ② 彼女は青い服を着ているときに最も魅力的だ。
 「洋服(など)を身につけて」というときには、着用を表す in を使うんだ。
- 12 ④ その橋は建設中だ。
 「～されていて」という、動作を受けている最中を表すには、under という前置詞を使う。be under construction は「建設中」という熟語として暗記しておこう。
- 13 ② 私はこんな美しい花を見たことがない。
 so, too, as, how という副詞の後ろは、形容詞 a 名詞 という変わった語順になることに注意しよう。ここでは、such a pretty flower というふうに書き換えることもできるぞ。

- ☐14 I don't like the painter and I don't like his works,
().
① too ② neither ③ nor ④ either
[金蘭短大]
- ☐15 My brother hasn't done his homework, () he will;
he is quite lazy.
① nor do I think ② nor I think
③ and also I don't think ④ and too, I don't think
[四天王寺国際仏教大短大]
- ☐16 This shirt is too big and the other is too small.
() fits me.
① Both ② Either ③ Neither ④ It
[四天王寺国際仏教大短大]
- ☐17 He is always complaining that he can't get along on
his () salary.
① inexpensive ② cheap
③ low-priced ④ small
[梅花短大]
- ☐18 There is a () population in Tokyo.
① large ② many ③ great ④ lot
[田中千代学園短大]
- ☐19 Change the oil in the car () 5000 miles.
① each ② every ③ all ④ by
[東横学園女子短大]
- ☐20 You have to pay the () when you get on the bus.
① fare ② cost ③ journey ④ bill
[神奈川県立外語短大]

- ☐14 ④ 私はその画家が好きではないし、また彼の作品も好きではない。否定文の後ろに「～もまた」という意味を加えるには、eitherを使うんだ。tooは肯定文の後ろのみに使われることに注意しよう。
- ☐15 ① 私の弟は宿題をしていないし、またするつもりがあるとも思わない。彼は本当に怠け者だから。
nor 助動詞 [be 動詞] S... は、「Sもまた……ない」という意味の否定の構文。
- ☐16 ③ このシャツは大きすぎるし、もう1つは小さすぎる。両方とも私には合わない。
[単語] 2つのものを指して、「どちらも…でない」と否定するときには、neitherを使う。ちなみに、eitherは「どちらか片方」、bothは「両方とも」という意味。
- ☐17 ④ 彼は彼の低い給料ではやっていけないといつも不平を言っている。
給料 (salary) が多い、少ないというときには、large, small を使うことに注意しよう。
- ☐18 ① 東京の人口は多い。
- ☐19 ② 5000マイルごとに車のオイル交換をしろ。
「～おき、～ごと」という意味を表現するときには every ～を使う。
- ☐20 ① あなたはバスに乗るときに、乗車料金を払わなければならない。
[注意] 「運賃」は、fare という単語を使って表すことができる。cost は「費用」、bill は「請求書」という意味。また、医者、弁護士などの専門的なサービス料金を表すときには fee, 電気代やホテル代などの一般的なサービス料金を表すには charge を使うことも覚えておこう。

●次の2つの英文が同じ意味になるように()に適語を入れよ

☑21 1 : Jane said to me, "Are you busy?"

2 : Jane asked me () () () busy.

[大谷女子大]

☑22 1 : It has nothing to do with you.

2 : It is () of your business.

[札幌大女子短大]

●次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

☑23 ① It's been so long ② since that happened, I ③ can't hardly remember ④ anything about it.

[学習院女子短大]

☑24 ① Language has made it possible ② to pass along ③ informations, to remember ④ things that happened, and to keep a record of those things and ⑤ learn from them.

[学習院女子短大]

☑25 ① Having attended an American college ② since four years, Hanako is ③ quite good ④ at speaking English.

[甲南女子短大]

☑21 if, I was 1 : ジェーンは私に言いました。「忙しいですか」

2 : ジェーンは私に忙しいかどうか尋ねました。

【注意】 if S V を名詞節として使うときは、「SがVするか」という意味になるんだ。ここでは、if 節の中の動詞の時制を主文の時制と一致させて、過去形にすることに注意しよう。

☑22 none あなたには関係のないことです。

have nothing to do with ~ は「～と全く関係がない」という重要熟語だ。これは会話表現の、It is none of your business. (よけいなお世話だ。) に書き換えることができる。また、Mind your own business. (よけいなお世話だ。) も同意だ。

☑23 ③ can't — can あのこと起きてからずいぶん長く経ったので、私はそれについてほとんど何も思い出すことができない。

hardly …… は、「ほとんど……ない」という意味の否定語。ここでは、否定語がダブって使われているので、can't を can に訂正すればよい。

☑24 ③ informations — information 言語は情報を伝え、起こったことを記憶し、これらの事柄を記録にとどめてそれから学ぶことを可能にしてくれた。information は、注意すべき不可算名詞。不可算名詞に複数形の s や冠詞の a を付けることはできないので、ここでは informations を information に訂正しよう。このような注意すべき不可算名詞には、advice (忠告) や furniture (家具) などがあぞ。

☑25 ② since — for 4年間アメリカの大学に通ったので、花子は英語を話すのがとても上手だ。

【基礎】 since は主に完了形の後ろで使われて「～以来」という意味の前置詞。ここでは、期間を表す for (～(不特定の期間の間)に書き換えなさいと意味が通らな

● 次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

☐26 あなたは空港に行かなければならないが、どうやってそこに行くのかわからないとする。あなたは誰かを止めて言う。「空港への行き方を教えていただけませんか。」

You have to go to the airport but you don't know how to get there. You stop someone and say: "Could you please (1. me 2. tell 3. the 4. the airport 5. to 6. way)?"

[センター試験 (追)]

☐27 彼女が時間どおりに来るかどうか分かりません。I can't (1. she 2. come 3. will 4. tell 5. on 6. whether 7. time).

[札幌女子短大]

☐28 3分歩いて公園に着いた。(1. walk 2. us 3. three 4. to 5. minutes' 6. brought 7. the 8. park).

[東京国際大 (簡) <改>]

☐29 もうじき我々の食糧は尽きてしまうでしょう。(1語不要)
 換 It will (1. be 2. before 3. long 4. not 5. short) our food runs out.

[学習院大 (法)]

☐30 さらに2日間の延期の後に、試験の結果が発表された。After (1. delay 2. two 3. another 4. days'), the results of the exams were published.

[駒沢女子短大]

☐26 2-1-3-6-5-4 You have to go to the airport but you don't know how to get there. You stop someone and say: "Could you please tell me the way to the airport?"
 「人に道を教える」という表現は、tell[show] 人 the way。「教える」という日本語につられて teach 人 the way としないように。

☐27 4-6-1-3-2-5-7 I can't tell whether she will come on time. whether S V (or not) は「SがVするかどうか」という意味の名詞節を作る。whether S V (or not) が副詞節で使われたときには「SがVしようとしまい」という意味になることにも注意しよう。

☐28 3-5-1-6-2-4-7-8 Three minutes' walk brought us to the park.
 注意 この文を直訳すると「3分間の歩行が私たちを公園につれてきた」という不自然な日本語になってしまう。このような文は、主語の部分を副詞的に訳すと自然な日本語になる。このような構文を、無生物主語構文と呼ぶんだ。

☐29 4-1-3-2 It will not be long before our food runs out.
 It will not be long before S V は「まもなくSはVするだろう」という重要構文。before 以下は副詞節なので、現在形を使うことに注意しよう。また、It was not long before S Vp は「まもなくSはVした」という意味の過去のパターン。

☐30 3-2-4-1 After another two days' delay, the results of the exams were published.
 注意 two days はひと続きの期間を表す表現なので、ここでは単数名詞のように扱うことに特に注意しよう。

Stage 3

7章~10章

中間チエツク

20
分

17/
20

目標時間

目標得点

1 () 内に入るのに最も適当なものを選び

- (1) It was John () broke the window.
 ① he ② whom ③ who ④ what
- (2) A : Samantha, this pen is for you.
 B : Thanks, it's just () I wanted!
 ① which ② that ③ how ④ what
- (3) The town is now different from () it was ten years ago.
 ① what ② as ③ that ④ which
- (4) Recently I went back to the town () I was born.
 ① that ② where ③ place ④ which
- (5) Of the two apartments, the second one was ().
 ① more larger ② the largest
 ③ largest ④ the larger
- (6) The baby can't even walk, much () run.
 ① more ② rather ③ less ④ never
- (7) The population of Italy is about () that of Japan.
 ① half as large as ② half less than
 ③ as half as ④ half larger than
- (8) If it () for your suggestion, the situation would have been more chaotic.
 ① had not been ② should not be
 ③ would not be ④ were not to be

(9) He recommended that the student () his composition as soon as possible.

- ① finishes writing ② will finish writing
 ③ finish writing ④ finished writing

(10) If she () harder then, she would be a good student now.

- ① had worked ② should work
 ③ worked ④ would have worked

(11) If Mary () how to swim, she would go to the beach more often.

- ① knows ② knew
 ③ will know ④ had known

(12) I'm going to sell this car and get () one.

- ① another ② new
 ③ different ④ some

(13) None of them can remember the names ().

① also ② too ③ neither ④ either

(14) Our school's gym is () construction now. It will be completed before next spring.

- ① over ② under ③ above ④ below

2 次の2つの英文が同じ意味になるように()に適語を入れよ

(1) 1 : This car handles better than that one.

2 : This car is superior () that one in handling.

(2) 1 : With a little more money, he would not have gone bankrupt.

2 : If he () () a little more money, he would not have gone bankrupt.

3 次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

Nagano is a city ① where is ② famous for its castle ③ built in ④ the 17th century.

4 次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

(1) 時間ほど貴重なものはない、とよく言われます。

It is often said (1. time 2. is 3. than 4. precious 5. nothing 6. more 7. that).

(2) 私が成功したのは皆さんのご支援があったからです。

(1. succeeded 2. have 3. everybody's support 4. without 5. I wouldn't) in life.

(3) 宇宙に旅行できる日が来るのは遠くないでしょう。(1語不要)

It will not be (1. can 2. as soon as 3. we 4. to the universe 5. long before 6. travel).

	(1)	(2)	(3)
1	(7)	(8)	(9)
	(10)	(11)	(12)
	(13)	(14)	
2	(1)	()	(2) () () ()
3			
4	(1)		(2)
	(3)		

Stage 3

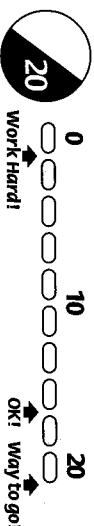
7章～10章

中間チェック

解答編

解答

1	(1)	③ 7章・1, 2	(2)	④ 7章・12, 14	(3)	① 7章・13
	(4)	② 7章・9	(5)	④ 8章・3	(6)	③ 8章・8
2	(7)	① 8章・14	(8)	① 9章・11	(9)	③ 9章・19
	(10)	① 9章・7	(11)	② 9章・1, 2	(12)	① 10章・1
3	(13)	④ 10章・14	(14)	② 10章・12		
	(1)	(to)	8章・25	(2)	(had), (had)	9章・22
4	(1)	7章・4				
	(3)	7-5-2-6-4-3-1	8章・7	(2)	4-3-5-2-1	9章・23
		5-3-1-6-4	10章・29			



解説

- 1 (1) 主格の関係代名詞。◆(2) 先行詞がなく () が want の目的語なので what を選ぶ。◆(3) what ~ was 「昔の～」◆(4) () の後ろは完全文なので、関係副詞の② where。◆(5) 2つのうちの方より大きい方という意味なので、定冠詞の the が必要。◆(6) 否定文 much less …… 「～ない。まして…でない」。肯定文 much more …… では「～。…はいうまでもなく～」。◆(7) 倍数 as … as ～ 「～の□倍…」 倍数は ～ times で表すが、2倍は twice, 半分は half で O.K. ◆(8) If it had not been for ～ 「過去

- ～がなかったならば (仮定法過去完了)」◆(9) 要求・提案・命令・主張などを表す語句の後ろの that 節中では S (should) V の形 (仮定法現在)。◆(10) 彼女はその時一生懸命やらなかったもので、今は成績が悪いということ。◆(11) 仮定法過去。If S1 V1p, S2 would V2 ◆(12) 「もう1つの、別の」は another。◆(13) either は否定文中で「……もまたない」。肯定文の「……も」は too を使う。◆(14) under construction 「建築中」。under + 抽象名詞で「～中」の意味がある。

- 2 (1) ラテン比較級の問題。be superior to ～ 「～より優れている」◆(2) with ～ は仮定法中で「～があれば」。時制に関係なく使える。主節が仮定法過去完了の形をしているので、②の従属節も仮定法過去の形にする。

- 3 ①の後ろに is famous for がきているので、関係副詞の where はおかしい。関係代名詞の which にする。

- 4 (1) 「It is often said that nothing is more precious than time.」時間より貴重なものはないという問題文通りに並べる。◆(2) 「Without everybody's support, I wouldn't have succeeded in life.」without ～ 「～がなかった(ない) ならば」。過去のことを言っているので仮定法過去完了。◆(3) 「It will not be long before we can travel to the universe.」It will not be long before S V 「まもなく S は V するだろう」。

アドバイス

7章から10章は、まさにこのレベルの学校や資格に合格するための要となる文法事項がたっぷりつまるところだ！合格点は17問以上。12問以下の人は、もう一度、レベル1・レベル2の基礎事項を総復習しよう。どんな勉強でも基礎から着実にやるのが、マスターする秘訣だ。13問～16問の人は、もう一度、解説部分をしっかりと読み直して、重要事項を暗記しよう。レベル4に進む前に必ず抜けている重要事項を頭にたたきこんでおくことだ。17問以上だった人は、このレベルに必要な理解はできている。サーッと復習したら、さっそくレベル4にチャレンジしてみよう！